【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成16年11月25日(2004.11.25)

【公開番号】特開2000-29657(P2000-29657A)
【公開日】平成12年1月28日(2000.1.28)
【出願番号】特願平10-198778
【国際特許分類第７版】
　Ｇ０６Ｆ　3/12
　Ｂ４１Ｊ　29/38
【ＦＩ】
　Ｇ０６Ｆ　3/12　P
　Ｇ０６Ｆ　3/12　A
　Ｂ４１Ｊ　29/38　Z

【手続補正書】
【提出日】平成15年12月4日(2003.12.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の名称】印刷システム、印刷装置、情報処理装置、情報処理方法、および記憶媒体
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
バスによって接続される情報処理装置と印刷装置とからなる印刷システムであって、
前記情報処理装置は、前記印刷装置よりアクセス可能な記憶手段に印刷データを記憶させる手段と、前記印刷装置に印刷開始命令を出力する手段とを有し、
前記印刷装置は、前記印刷開始命令に基づき前記記憶手段に記憶された印刷データのうち必要なページの印刷データを読み出す読み出し手段と、前記読み出し手段により読みだされた印刷データに基づき印刷を行う印刷手段とを有することを特徴とする印刷システム。
【請求項２】
印刷装置よりアクセス可能な記憶手段に印刷データを記憶させる手段と、前記印刷装置に印刷開始命令を出力する手段とを有する情報処理装置とバスで接続される印刷装置であって、
前記印刷開始命令に基づき前記記憶手段に記憶された印刷データのうち必要なページの印刷データを読み出す読み出し手段と、前記読み出し手段により読みだされた印刷データに基づき印刷を行う印刷手段とを有することを特徴とする印刷装置。
【請求項３】
前記印刷手段は、両面印刷を行い、前記読み出し手段は、前記印刷手段の両面印刷に必要な順に読み出すことを特徴とする請求項２記載の印刷装置。
【請求項４】
前記バスは、ＩＥＥＥ１３９４シリアルバスであることを特徴とする請求項２記載の印刷装置。
【請求項５】

前記情報処理装置は、印刷データの各ページの先頭アドレス情報を記憶する前記印刷装置よりアクセス可能なテーブルを有し、前記読み出し手段は、前記印刷開始命令に基づき前記テーブルをアクセスし、必要なページを読み出すことを特徴とする請求項２記載の印刷装置。
【請求項６】
前記読み出し手段は、前記印刷手段の印刷タイミングに応じて必要なページの印刷データを読み出すことを特徴とする請求項２記載の印刷装置。
【請求項７】
印刷開始命令に基づき記憶手段に記憶された印刷データのうち必要なページの印刷データを読み出す読み出し手段と、前記読み出し手段により読みだされた印刷データに基づき印刷を行う印刷手段とを有する印刷装置とバスによって接続される情報処理装置であって、
前記印刷装置によりアクセス可能な前記記憶手段に印刷データを記憶させる手段と、
前記印刷装置に印刷開始命令を出力する手段とを有することを特徴とする情報処理装置。
【請求項８】
印刷開始命令に基づき記憶手段に記憶された印刷データのうち必要なページの印刷データを読み出す読み出し手段と、前記読み出し手段により読みだされた印刷データに基づき印刷を行う印刷手段とを有する印刷装置とバスによって接続される情報処理装置の情報処理方法であって、
前記印刷装置よりアクセス可能な前記記憶手段に印刷データを記憶させるステップと、
前記印刷装置に印刷開始命令を出力するステップとを有することを特徴とする情報処理方法。
【請求項９】
前記印刷装置は、両面印刷を行い、前記読み出し手段は、前記印刷手段の両面印刷に必要な順に読み出すことを特徴とする請求項８記載の情報処理方法。
【請求項１０】
前記バスは、ＩＥＥＥ１３９４シリアルバスであることを特徴とする請求項８記載の情報処理方法。
【請求項１１】
前記情報処理装置は、印刷データの各ページの先頭アドレス情報を記憶する前記印刷装置よりアクセス可能なテーブルを有し、前記読み出し手段は、前記印刷開始命令に基づき前記テーブルをアクセスし、必要なページを読み出すことを特徴とする請求項８記載の情報処理方法。
【請求項１２】
前記読み出し手段は、前記印刷手段の印刷タイミングに応じて必要なページの印刷データを読み出すことを特徴とする請求項８記載の情報処理方法。
【請求項１３】
印刷開始命令に基づき記憶手段に記憶された印刷データのうち必要なページの印刷データを読み出す読み出し手段と、前記読み出し手段により読みだされた印刷データに基づき印刷を行う印刷手段とを有する印刷装置とバスによって接続される情報処理装置のプログラムを記憶する記憶媒体であって、
前記印刷装置よりアクセス可能な前記記憶手段に印刷データを記憶させるステップと、
前記印刷装置に印刷開始命令を出力するステップとを有するプログラムを記憶することを特徴とする記憶媒体。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１４２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１４２】
【発明の効果】

以上説明したように、本発明に依れば、情報処理装置が印刷装置を意識する必要なしに、かつ印刷データを記憶する印刷装置の記憶手段の容量を大幅に減らすことができる。